



瑞穂鯨城会便り

「第24回趣味の作品展」特集



令和元年11月8日

発行者：瑞穂鯨城会・名古屋市高年大学鯨城学園

◆「第24回趣味の作品展」あいさつ(瑞穂鯨城会会長 30期内山 郁夫)……………	3
◇趣味の作品展を終えて(行事副委員長 31期大塚 冴子)……………	3
◆「第24回趣味の作品展」出展者一覧 ……………	4
◇作品紹介(カラー写真)……………	5～10
◆作品出展者の声(25期吉川 和男・27期稲田 順子・29期森田 良裕)……………	11
◇第3回33期生地域ミーティング(30期内山 郁夫)……………	12
◆瑞穂鯨城会ボランティア活動「みずほ区民祭り」(32期田甫 正治)・「鶴舞公園クリーンキャンペーン」・「グランドゴルフ同好会」(30期小塩 紀夫)「こころの絆創膏キャンペーン」 (31期宮田岩男)「わくわくみずほ」まつり」(30期小塩 紀夫)……………	13～15
◇行事「納涼講座」(32期上本 規義)・「瑞穂史跡巡り」(32期春日井 幸子)……………	16～17
◆会員ペンリレー「人生100年時代」(28期田中 重英)……………	18
◇特別寄稿「ご挨拶」(名古屋市高年大学鯨城学園 生活専攻担当 林 弘文)……………	19
◆平成30年度瑞穂鯨城会委員会・役員会・30周年記念行事準備委員会議事録(2) 20～22	
「新年懇親会のご案内」「総会・30周年記念行事・懇親会のご案内」・編集誤記……………	27
令和元年12月～令和2年4月 行事予定……………	裏表紙

表紙の写真

「第24回趣味の作品展」最終日の会員集合写真です

場所:名古屋市博物館 3Fギャラリー第1室

「24回趣味の作品展」

あいさつ

瑞穂鯨城会会長 30 期 内山 郁夫

10 月 16 日(水)から 20 日(日)の 5 日間開催しました「第 24 回趣味の作品展」無事終えることができました。今年度、「和やか鯨城」の干支作品(ねづみ)が諸事情により残念ながら出展できませんでしたが、95 点の作品が出展され、来場者は 753 名でした。

瑞穂鯨城会の「趣味の作品展」は、平成 8 年瑞穂郵便局「ゆうゆう広場」で第 1 回を開催し、その後、「鯨城学園みずほ会」を「瑞穂鯨城会」と名称を変更した平成 17 年の第 10 回から、第 16 回を除き、名古屋市博物館で開催してきました。同館の開催は他区鯨城会の皆さまからも羨望の眼差しで見られており、第 24 回も博物館の展示に相応しい質・量とも充実した作品と展示センスで素晴らしい作品展であったと感じています。

出展者の皆さま、準備運営に携わった行事委員をはじめ他役員の皆さんのご尽力に心から敬意とお礼を申し上げます。

趣味の作品展を終えて

行事副委員長 31 期 大塚 冴子

「芸術の秋」ぴったりの秋晴れの日瑞穂鯨城会「第24回趣味の作品展」が名古屋市博物館で開催されました。

出展作品 95 点趣味の作品展とは言うものの、作品はどれも素晴らしい出来映え!!

5 日間の開催中生憎の天気の日もありましたが、来場者 753 名、数字こそ伸びませんでしたが、皆様にはゆっくりと鑑賞いただけたと思います。

レイアウトもさることながら、出展作品への好評の声も数多くいただきました。

期間中、行事委員・各委員と協力し合いながら作品展最終日を迎えました。

最終日には出展者の皆様笑顔で集合写真に納まりました。

作品展を無事に終えることが出来ました、皆様方のご支援・ご協力に感謝申し上げます。

次年度も会員皆様方のご協力で、作品展が迎えられるようにご支援をよろしくお願い致します。

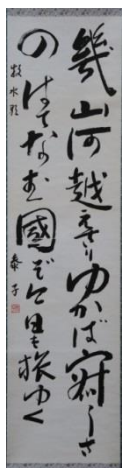


『第24回趣味の作品展』 出展者一覧表

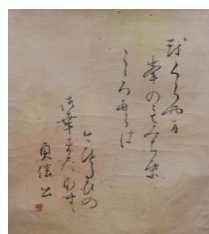
No.	部門	期	出展者	題名(作品名)	No.	部門	期	出展者	題名(作品名)
101	書道	18	鈴木 泰子	幾山河越えさりゆけば...	422	絵画	30	田島 耐子	水路
102		18	鈴木 泰子	百人一首 貞信公和歌	423		30	田島 耐子	庭の片隅で育てました
103		19	龍田 満智子	掬水月	424		30	山口 涼子	マルボルグ城
104		21	横江 義昌	萬寿無疆 (マングムキョウ) ※幾久しく	425		30	山口 涼子	消えゆく橋 (タウシュベツ川橋梁)
105		22	浅井 政子	残月	426		32	田甫 正治	シオン城(スイス)
106		23	中野 紀子	西行法師のうた 初夢					
107		24	神田 千枝子	遊	501	写真	17	加藤 巖	忍び足
108		30	小塩 紀夫	千字文	502		17	加藤 巖	虚心
109	水墨画	19	伊藤 勲	紅葉ライトアップ	503		23	平塚 秀雄	オープンベース I
					504		23	平塚 秀雄	オープンベース II
201	手芸	23	山川 共子	ミモザ満開	505		28	青山 龍男	落陽
202		23	山川 共子	ポピーの花咲く丘	506		29	川岡 浪江	raindrop
203		29	川合 佐恵子	ケイトウとハギ	507		29	内藤 純子	寒流に注ぐ朝光
204		30	杉浦 鈴江	雉	508		30	北川 健一	そこ！ いいわ～
					509		32	青木 幸枝	3人で観覧車
301	押花	28	杉江 悦子	ラベンダーに包まれて	510		32	上本 規義	瑞穂の空に輝く
302		28	杉江 悦子	花畑を散歩する少女	511		32	上本 規義	深緑に映える山崎川
303	絵手紙	29	佐藤 敬二	絵手紙					
304		30	近藤 琶留子	秋	601	陶芸	13	山川 幹夫	泥彩象嵌壺(デイスイゾウカンツホ)
305	伊勢型紙	30	近藤 琶留子	四季折々	602		22	近藤 裕	花器
306		31	大塚 冴子	伊勢えび	603		22	近藤 裕	花器
307		31	大塚 冴子	菊花	604		25	吉川 和男	鶴首花器
308	パソコン画	21	黒沢 英龍	松園の模写 1	605		25	吉川 和男	正六面体 一輪挿し
309		21	黒沢 英龍	松園の模写 2	606		26	夏目 常生	筒花入れ
310		22	浅井 政子	鬼燈 (ほうずき)	607		26	夏目 常生	茶碗 2個
311		26	亀山 紀子	パソコンの図形を使って	608		27	稲田 順子	皿
312		28	木村 順子	シャンペングラスとプチトマト	609		27	稲田 順子	小物置き
313		28	木村 順子	文化の道 二葉館	610		27	那須 道久	『親子カエル&ムツゴロウ』
314		32	田甫 正治	ノリタケの森	611		27	山田 紀一	花入れ
315	ワードアート		パソコン同好会	祭り	612		28	中村 隆一	花器
					613		29	齊木 清一	花器
401	絵画	18	野村 洋司	蘇州水郷	614		29	佐藤 敬二	花象嵌陶板
402		19	伊藤 昭博	五箇山晩秋	615		30	内山 郁夫	誰の靴
403		19	伊藤 昭博	柿其(かきぞれ)溪谷	616		30	内山 郁夫	小鉢
404		28	深谷 法三郎	習作ポーズ 1	617		29	森田 良裕	花器
405		28	深谷 法三郎	黒服の女	618		29	森田 良裕	茶碗
406		17	可知 すみ江	弥富公園	619		28	中村 隆一	ねずみ (3体)
407		18	中瀬 外英	さわやか高原		手芸	19	瓜生 聆子	手さげ袋 (端切れで作りました)
408		18	中瀬 外英	旅の思い出 (5点)	205		19	瓜生 聆子	手さげ袋 (傘の布で作りました)
409		19	伊藤 勲	湾の朝	206		27	戸村 ヒサエ	組み紐 (三点)
410		23	深田 康子	紫陽花	207		27	戸村 ヒサエ	手作り袋
411		23	北川 俊明	東山植物園	208		29	川岡 浪江	テーブルセンター
412		24	藤掛 令吉	ばら	209		29	高木 喜代子	夏のバッグ (1)
413		24	藤掛 令吉	しくらめん	210		29	高木 喜代子	夏のバッグ (2)
414		27	能見 陽治	由比が浜	211		29	村瀬 とよ子	テーブルセンター
415		28	市川 敦彦	早春	212		17	可知 すみ江	日がさ
416		28	知久 孝	山寺	213				
417		28	細川 悠子	夜空に咲く華					
418		29	北岡 百合子	果物	316	伊勢型紙	29	齊木 清一	神田祭
419		29	北岡 百合子	美人画	317	クレアートフラワー	32	青木 幸枝	アマポーラ (クレアートフラワー)
420		30	杉浦 鈴江	春の息吹					
421		30	鈴木 基夫	今に続く...	701	委員会		広報委	広報活動報告(瑞穂鯨城会便り)
					702			ボランティア委	ボランティア活動報告



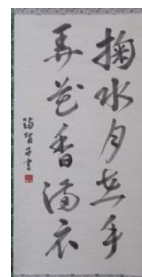
() 内は作品番号



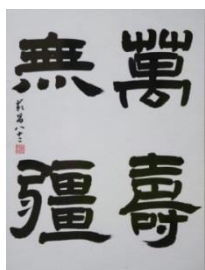
18 期 鈴木泰子 (101)



18 期 鈴木泰子 (102)



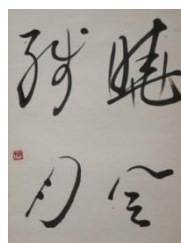
19 期 龍田満智子 (103)



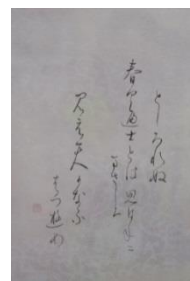
21 期 横江義昌 (104)



30 期 小塩紀夫 (108)



22 期 浅井政子 (105)



23 期 中野紀子 (106)



24 期 神田千枝子 (107)



19 期 伊藤 勲 (109)



() 内は作品番号



23 期 山川共子 (201)



23 期 山川共子 (202)



29 期 川合佐恵子 (203)



30 期 杉浦鈴江 (204)



() 内は作品番号



28 期 杉江悦子 (301)



28 期 杉江悦子 (302)



() 内は作品番号



29 期 佐藤敬二 (303)



30 期 近藤琶留子 (304)



30 期 近藤琶留子 (305)



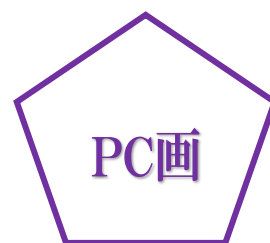
() 内は作品番号



31 期 大塚冴子 (306)



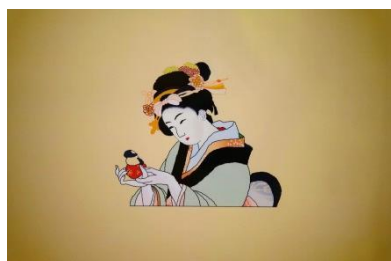
31 期 大塚冴子 (307)



() 内は作品番号



21 期 黒沢英龍 (308)



21 期 黒沢英龍 (309)



22 期 浅井政子 (310)



26 期 亀山紀子 (311)



28 期 木村順子 (312)



28 期 木村順子 (313)



32 期 田甫正治 (314)



パソコン同好会 (315)



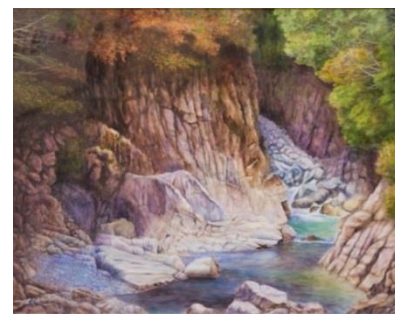
() 内は作品番号



18 期 野村洋司 (401)



19 期 伊藤昭博 (402)



19 期 伊藤昭博 (403)



28 期 深谷紘三郎 (404)



28 期 深谷紘三郎 (405)



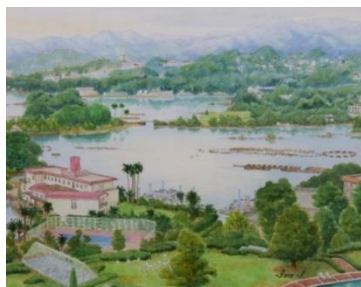
17 期 可知すみ江 (406)



18 期 中瀬外英 (407)



18 期 中瀬外英 (408)



19 期 伊藤 勲 (409)



23 期 深田康子 (410)



23 期 北川俊明 (411)



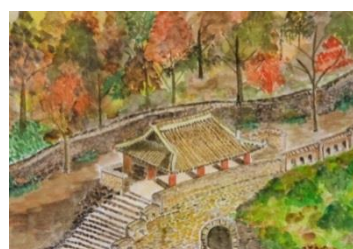
27 期 能見陽治 (414)



24 期 藤掛令吉 (412)



24 期 藤掛令吉 (413)



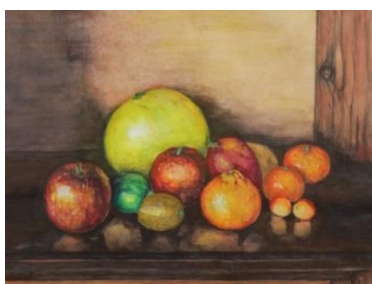
28 期 知久 孝 (416)



28 期 市川敦彦 (415)



28期 細川悠子 (417)



29期 北岡百合子 (418)



29期 北岡百合子 (419)



30期 杉浦鈴江 (420)



30期 鈴木基夫 (421)



30期 田島耐子 (422)



30期 田島耐子 (423)



30期 山口凉子 (424)



30期 山口凉子 (425)



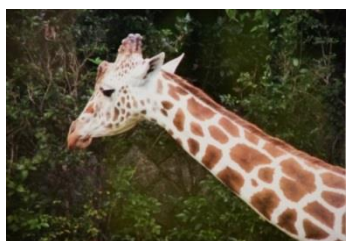
32期 田甫正治 (426)



() 内は作品番号



17期 加藤 巖 (501)



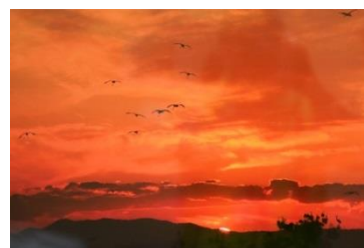
17期 加藤 巖 (502)



23期 平塚秀雄 (503)



23期 平塚秀雄 (504)



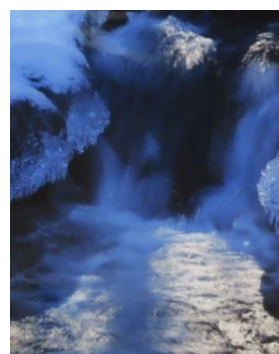
28期 青山龍男 (505)



29期 川岡浪江 (506)



30期 北川健一 (508)



29 内藤純子 (507)



32期 青木幸枝 (509)



32期 上本規義 (510)



32期 上本規義 (511)



() 内は作品番号



13期 山川幹夫 (601)



22期 近藤 裕 (602) (603)



25期 吉川和男 (604)



25期 吉川和男 (605)



26期 夏目常生 (606)



26期 夏目常生 (607)



27期 稲田順子 (608)



27期 稲田順子 (609)



27期 那須道久 (610)



27期 山田紀一 (611)



28期 中村隆一 (612)



29期 齋木清一 (613)



29期 佐藤敬二 (614)



—9— 30期 内山郁夫 (615)



30期 内山郁夫 (616)



29 期 森田良裕 (617)



29 期 森田良裕 (618)



28 期 中村隆一 (619)



() 内は作品番号



19 期 瓜生聆子 (205)



19 期 瓜生聆子 (206)



27 期 戸村ヒサエ (207)



27 期 戸村ヒサエ (208)



29 期 川岡浪江 (209)



29 期 高木喜代子 (210)



29 期 高木喜代子 (211)



29 期 村瀬とよ子 (212)



17 期 可知すみ江 (213)

伊勢型紙



29 期 斎木清一 (316)



32 期 青木幸枝 (317)



ボランティア委員会 (702)



広報委員会 (701) 鯉城便り

作品出展者の声

陶芸雑感

25 期 吉川 和男

陶芸を始めた頃はむやみやたらと作陶焼成しておりましたが、結局のところ今では処分に困るゴミとなりますので自分が気に入るデザインを考え（他人がどう評価しようが）年間を通して数点に絞り込み作陶しております。

陶芸の面白さは自分の描いたイメージ通りに焼けないか、時には思いがけない出来映えで焼き上がる事もありますので、窯を開いた時のドキドキ感、不安感、ワクワク感が入り混じる瞬間が面白味でもあり奥深さでもあると思っております。

陶芸作品

27 期 稲田 順子

今年は春に二つの展示会を無事に終えてホットすると同時に、次の瑞穂鯨城会の作品展に向かわねばと気を引き締めて土練りを始めました。

土練りは八年も経つのにまだまだ菊練りも下手くそで、自分では「菊練りもどき」と言っています。何度もごまかし練りをやり、やっと作品作りにチャレンジです。

延ばしたり、付けたり、削ったりと、気持ちが落ち着き一人黙々と粘土の世界に入り込んでいきます。素焼きの後は釉薬掛け、これがまた釉薬を見てどうしてこの色が、あんな色彩になるの？何時も不思議に思います。土練りも釉薬掛けも苦手なのに陶芸にはまり込んで八年、上達はしないけれど作品作りは何時も楽しい。作品展では何時もテーマが決まらず悩みますが、今回は小物置きと小皿2点の作品を出展しました。

先輩・後輩の素晴らしい作品を見るのは、作品作りの意欲と刺激になり毎年楽しみにして会場に向かいます。

瑞穂鯨城会趣味の作品展 出展作品のこと

29 期 森田 良裕

出展作につき若干記します。

形態はたたね造りの花器、2枚に切った板を巴状に組むもの。

材は古陶大、ざっくりとした粘土で 画像以外は釉薬を付けない素焼きの酸化焼成。

画像は天台宗に伝わる「角大師」、切絵で渋紙に型を抜き器体に貼付け黒い釉薬を掛けたもの。絵の題材「角大師」について触れます。

角大師は魔除けの護符で 第十八代天台座主 慈恵大師良源を象ったものと伝わる。

良源は相次ぐ火災等で荒廃する比叡山延暦寺の最高位天台座主に就任、経済基盤の確立、失われた堂塔群の再建・再興、天台教学の隆興、山内の規律維持等の功績から、延暦寺中興の祖と尊ばれる。

往時人々を苦しめた疫病の流行は比叡山も例外ではなく大師も罹患するが、信仰と法力を以てこれを克服、降魔夜叉の姿で疫病神と対峙したその像が人々に護符として与えられ広まった由。

私の元図は、国宝「投入れ堂」で知られる三徳山三仏寺で頂いた護符です。



第3回33期生地域ミーティング

会長 内山郁夫

6月20日(木) 瑞穂区在宅サービスセンターにて 第3回地域ミーティングを開催しました。参加者は 33期生は15名のうち3名、鯉城会9名、鯉城学園 林学務主任の計13名でした。欠席された方々は止むを得ぬ用事があったと推察します。

今回の地域ミーティングは、私たちまた家族に対し身近な病気である「認知症」について瑞穂区東部いきいき支援センター 松井さんを講師に、「認知症サポーター養成講座の標準テキスト」に沿って「加齢によるもの忘れと認知症によるもの忘れの違い」。「認知症を引き起こす病気」。「認知症は早期発見・早期対応により、症状の進行を遅らせることができる」。「始まりの症状を見逃さず『認知症かな』と気付くことが大切」。認知症の症状には、「記憶障害」、「理解力・判断力障害」などが見られる『中核症状』と周りの人の対応で変わる「もの盗られ妄想」、「抑うつ・不安」、「ひとり歩き(徘徊)」、「幻覚・妄想」、「介護拒否」、「せん妄」などが起きる『行動・心理症状』の例の紹介、その接し方の話を聞きました。

参加した 13 名は「認知症サポーター」の資格を取得し、「オレンジリング」を受け取りました。今回の講座は、参加者が身近な病気であることを実感し、多くの質問があり、参加者の実体験の話などで時間一杯まで認知症の話が続き、例年実施している「鯉城会の紹介」「社協の活動紹介」の時間をとることができませんでした。有意義な地域ミーティングであったと思っています。



一方、瑞穂鯉城会行事委員会主催で、8月5日(月)「認知症の話しと介護保険制度の納涼講座」の行事を紹介したところ、33期の方から参加したいとのことから、8月5日(月)は「認知症サポーターの養成講座」ではありませんが、さらに身近な認知症の話を聴くことができると思います。



ボランティア

2019 瑞穂区民まつり 8 月 3 日(土) ボランティアに参加して

32 期 田甫 正治

今年で 30 回目となる瑞穂区民まつりの場所。

午前・サテライト会場・瑞穂生涯学習センター(おばけやしき)

午後・屋内メイン会場・瑞穂文化小劇場(30 回記念ステージほか)

夕方・屋外メイン会場・パロマ瑞穂レクリエーション広場

(ふれあいみずほDEナイト 2019)

一日の中で 3 ケ所、午前・午後・夕方と時間差をつけ順次朝から晩迄十分楽しめるイベント会場で、そこには 32 のブースが設けられ子供から大人まで楽しめるイベントや情報コーナーがありました。

屋外メイン会場にボランティアとして瑞穂鯨城から 11 名が参加し、7か所のゴミ置き場で分別指導を中心に夕方から1時間半ほどのお手伝いをさせて頂きましたが、小さなお子様(小学低学年)でも意識の高さには驚きました。自宅等で細かく指導を受けていることが伺われます、時間内では 9 割位の方が分別には正しく出来ており、意識の高さを感じました。

自宅及び外出先での分別ごみの仕方が定着している証ではないかと思われます。



鶴舞公園クリーンキャンペーン

30 期 小塩 紀夫

10/5(土)晴天の秋空の下、鯨城会学生学校役員合わせて 500 名を超えるメンバが揃って鶴舞公園の清掃を行いました。

瑞穂鯨城会から 14 名、33 期・34 期学生さんが 10 名合わせて 24 名が参加しました。

例年のごとく鶴舞公園は綺麗に清掃が行き届いていて、整備されたバラ園が印象的でした。

公園の佐々木署長さんの挨拶では、これ程多くの方が一度に清掃して頂くことは今まで見たことがありませんと、大変喜んで頂きました。

大半が 70 歳を超える一見元気そうな紳士淑女が、きれいな公園をよりきれいにと 1 時間程公園の落ち葉ゴミ等皆であつめました。

集めたゴミを緑花センター迄運び、使用したトングを数合わせ返却して解散。その後、鶴舞駅隣にある「おらが蕎麦」で皆さんと美味しい蕎麦ランチを頂き、解散しました。31 期鯉城会の松井さん！早くからの準備、会場の指揮、後の片付整理本当にお疲れ様でした。



同好会便り

鯉城会グランドゴルフ交歓会

令和元年 9 月 25 日 30 期 小塩 紀夫

澄み切った秋空の下、第 18 回鯉城会グランドゴルフ交歓会がおこなわれました。

場所は庄内緑地陸上競技場名古屋市 16 区の選手、役員を含め 270 名程が A・B・C・D・4 つのゾーンに分かれて 2 ゲームを戦い各組上位 3 位までの合計得点で順位を決めます。

団体戦の後、得点を集計する間各区の区会長によるニアピンゲーム(50mのゴールに向かって 1 打でいかに近くまでボールを近づけられるか)が行われました。

成績発表が行われ我が瑞穂鯉城会は、16 区中団体戦で総合 2 位、ニアピンゲームで内山会長が 3 位、個人戦でも D グループの後藤一躬さん(17 期)が 2 位、中瀬外英さん(18 期)が 3 位と瑞穂区は大いに実力を発揮し盛り上がりました

70 代 80 代の我々が元気に毎日過ごせて、仲間がいて曲がりなりにも健康でスポーツ楽しめることに感謝！

毎週火・水の朝 9 時よりパロマレクリエーション広場にて練習を行っています。
どなたでも参加お待ちしております！！



“こころの絆創膏” キャンペーン

31 期 宮田 岩男



今回の活動は瑞穂鯉城会と地元の守山鯉城会とのコラボレーションになりました。

9月14日（土）の17時半に名城線大曾根駅に集合し、まずは名古屋市障害福祉部障害企画課の方からご挨拶と注意事項の説明がありました。

我々瑞穂鯉城会のメンバー7人は2班に分かれ西改札口で“こころの絆創膏”を一人100枚のノルマで乗降客に手渡します。

配布する小さな“こころの絆創膏”のパッケージには、ピンク地に白抜きで「悩みをかかえているあなたに、ひとりで悩まず誰かに相談しませんか？」のキャッチコピー、裏には悩みごとのカウンセラーの相談窓口の電話案内。

「名古屋市の“こころの絆創膏”キャンペーンです、お受け取り下さい！」声を掛けるが、皆さん慌ただしく受け取る方との絆が生まれることもなく機械的に絆創膏を渡し、捌くことだけが目的になり、充実感も達成感も余りないボランティア活動になりました。

さりながら、“悩んでいる方が一人でも解消され元気に笑顔になれば！”そんな思いを込めて配布させていただきました。

「皆さんおつかれさま！」の声を掛け、解放された後は近くのガストで我らボランティア活動大好きトリオは、生ビールに心地よく酔い、鶏のから揚げを頬張り、みんな冗舌になり言葉に熱を帯び瑞穂鯉城会ボランティア活動に共感し意気投合した。

「ボランティア活動は人の為ならず」回りまわって自分の健康保持なんだよな～。



わくわくみずほまつり

～みんなでささえあう お互いさまのまちづくり

令和元年9月29日 10.00～14.00

30 期 小塩 紀夫

昨日まで心配された天気も今日は一転素晴らしい秋空にめぐまれました。

関係者の方々3回の打ち合わせ、今朝は8時前より準備を進め今日の開催となりました。瑞穂鯉城会は今年は友多互愛さんのステージと駐車、駐輪係担当となりバザーの販売は取り止めとなりました。

瑞穂区在宅サービスセンターと汐路コミセンに周りの駐車場、駐輪場を利用して模擬店体験コーナー、ステージコーナー新鮮野菜の販売など多くの方が訪れて楽しみました。



行 事

納涼講座開催

32期 上本 規義

令和元年8月5日に、瑞穂鯉城会年間行事の講演会として瑞穂区在宅サービスセンターにて開催されました。

納涼講座は「認知症のお話と介護保険制度について」を題目として瑞穂区東部いきいき支援センター主任介護支援専門員 安藤ゆたか様よりご講演を頂きました。

男性20名、女性12名の総勢32名様参加があり、会場の席をほぼ埋め尽す状況で関心の高さが伺え盛況に開催されました。

講座は鈴木行事委員長の司会の元、内山会長の挨拶に続き、安藤ゆたか講師より認知症の人への対応と介護保険制度についての2部構成にて約90分のご講演を頂きました。

1部の認知症の人と接するときの心がまえは対応のガイドライン①驚かせない②急がせない③自尊心を傷つけないとして7つの具体的な対応ポイントを含めてご説明頂きました。

2部の介護保険制度については制度の仕組み、制度の申請方法、利用手順等サービスの種類も含めた介護保険制度全般の説明を受けました。元気な方の多い鯉城会受講者の中では介護保険料を払っているのは知っているが利用方法等について改めて認識した方が多く見られた気がします。また、認知症をはじめとした相談窓口としての「いきいきセンター」が身近な存在に感じられました。



名古屋いいところ巡り

瑞穂区史跡散策ふるさとと歴史のみち

32 期 春日井 幸子

1. 濱神明社（はましんめいしゃ）

伊勢神宮に塩を奉納していた天照大神を奉っている。

1 班



2. 東の宮神社

明治天皇が東海道筋を江戸へ行幸された際に収穫作業を御覧になった。
記念に明治天皇覧穫之所という碑があります。

2 班



3. 藤原師長謫居跡

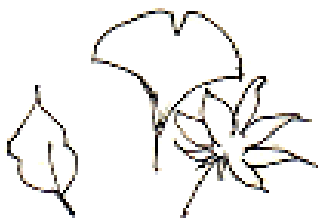
師長は琵琶の名手、平清盛の政変によって井戸田の里へ流された。

地元に住んでいても有名な人の由来の史跡があるとは
ボランティアの山田さん、今枝さんに感謝です。

【補足】

9月24日開催のいいところ巡りは、当日参加を含め24名が集まり、「瑞穂区史跡ボランティアガイド（24期藤田さん、20期今枝さんを初め4名）」の方をお願いしての散策でした。2班に分かれて、興味深く見どころを案内していただきながら2時間のいいところ巡りとなりました。その後浜木綿新瑞店でのランチ会を行い、親睦を深めることが出来ました。

記（行事：鈴木）



人生100年時代

28期 田中 重英

人生100年時代が、いよいよ現実味を帯びて来ました。

日本人の平均寿命は、最新のデータでは男性80.98才、女性87.14才、100才超えが約7万名となっています。

特に、格別なことがなければ、男性87.65才、女性93.13才までは生きられると言われています。

また、100才以上が今後20名に1名になると言われています。

昭和22年は終戦間もないことを考慮しても、現在の半分程度の平均寿命であったことを思うと隔世の感があります。

少子高齢化が急速に進み、政府は労働力人口の不足に因るため定年を65才に法制化し、さらに延長しようとしています。

いつリタイアするかは、個人の自由であるはずですが、お金(年金支給年齢)・生きがい・健康問題等問題が山積です。

自分の人生を顧みると、卒業後会社に入社して38年、第二の職場で4年と会社人生計42年で培った友人・知人より、鯨城学園とシルバーカレッジで得た友人・知人の方が断然多くなりました。

特に、鯨城学園で知り合った友人・知人は、現在の人生の中でかけがえのない人となっています。

鯨城学園は2年ですが、シルバーカレッジは1年と短く、交わりの濃さは比較出来ません。

これからも残された人生を、鯨城学園のクラス、クラブ、瑞穂鯨城会の皆さんと元気に過ごしていきたいと願っています。

(次回は26期の森田 勝之さんをお願いしました)



特別寄稿

名古屋市高年大学鯨城学園 生活専攻担当

鯨城会 瑞穂区担当 林 弘文

ご挨拶

瑞穂鯨城会のみなさま、はじめまして。本年4月に名古屋市高年大学鯨城学園に学務主任として着任いたしました林弘文と申します。学園では生活専攻のクラスと教務関係の仕事を担当しています。3月までは名古屋市立高校の教員として勤めておりましたが、ご縁があり鯨城学園で勤務することになり、また併せて地域ミーティングでは瑞穂区を担当することになりました。鯨城学園や鯨城会のことは、教員時代から先輩の教員より話を聞くことがあり、何となくは知ってはいましたが、その存在を目の当たりにすると、みなさんの意欲的な活動のパワーに敬服の念を抱かざるを得ません。一方で、学園卒業生の鯨城会の入会率が年々低下しているという課題も知りました。微力ではありますが、鯨城学園設立の趣旨、教育目標をしっかりと受け止めて、勤めていく所存であります。瑞穂鯨城会のみなさまにもさまざまな場面でお世話になることがあるかと存じます。今後もうぞよろしく願いいたします。



2019 年度 瑞穂鯨城会議事録 (2)

I. 第 3 回 30 周年記念行事実行委員会 : 令和元年7月 12日(金)

1. アトラクションについて

- ・講演者は元CBC、現在はフリーアナウンサーとして活躍中の小堀勝啓さんで決定(瑞穂区在住、講演時間 1 時間、午後 1 時半頃から、事前に講演内容・略歴のレジメをいただく。
- ・オカリナ演奏 29 期高木さんに依頼済み。
- ・民謡 民謡クラブOBに依頼済み。最後に登壇し会場を一緒に盛り上げたい。

2. 当日の進行について(案)

- 09:00 開館、準備開始
- 11:30 総会受付開始
- 12:00 総会
- 12:40 総会終了
- 13:00 記念式典開始
- 13:40 記念式典終了
- 14:00 アトラクション開始(60、20、20 分)
- 15:40 アトラクション終了、後片付け、移動
- 16:30 懇親会(木曽路瓦町店)



3. その他

- ・来賓(区役所、社協、鯨城学園)への事前説明依頼は年内に行う。
- ・瑞穂鯨城会 30 年の歴史をどう伝えるか、今後の検討とする。

II. 第 3 回 役員会 : 令和元年 8 月 20 日(火)

1. 会長挨拶

- ・本日は役員会を 11 時迄に終わらせ、11 時から 32 期生の委員会の配置を協議するグループと、30 周年記念事業を協議するグループに分ける。

2. 各委員会の報告事項

(1) 総務委員会……ブロック委員の役割、配布手順、留意事項について説明。

- ・32 期生は 1 名退会し 9 名になった。ブロック委員内の振り分け見直しの実施。
- ・チラシ等の資料袋詰め配布は 9/13(金)に予定している。
- ・30 周年記念事業について、白木委員長から、決定内容について概略説明。

(2) 広報委員会

- ・瑞穂鯨城会便り 85 号の原稿を 10/10 締め切りで募集中、11/8(金)に製本し、10/7(月)に受領予定の鯨城かわら版と併せて配布する予定。
- ・「鯨城会ホームページ変更のお知らせ」に記載してある様にホームページに掲載する原稿の応募又、同好会の活動に関する原稿をお願いしたい。

(3) 行事委員会

- ・納涼講座 8/5(月)に「認知症と介護保険について」開催し、32 名参加した。

- ・瑞穂区史跡いいところ巡り9/24(火)に予定。現在迄に17名の応募があるが、現在募集中。
- ・瑞穂鯨城会趣味の作品展を10/16(水)から10/20(日)名古屋市博物館で開催する。
搬入は10/15(火) 午後。現在、展示作品の応募受付中。
- ・一泊旅行を11/17(日)～11/18(月)に福井・金沢方面(永平寺・那谷寺・恐竜博物館他)、
宿泊は山中温泉を予定しており、参加費¥27,000程度を想定している。

(4) ボランティア委員会

- ・7月の活動報告は別紙の通り
- ・9/29(日)のわくわく瑞穂祭りへの参加は交通整理と駐輪場係として参加する。
バザーに出そうと思っていて、処理に困った物があれば小塩迄連絡して下さい。
- ・心の絆創膏キャンペーンは9/13(金)に大曽根駅で実施する。
- ・鶴舞公園クリーンキャンペーンは10/5(土)に行く。現在参加者募集中。
- ・3月のウイメンズマラソンは、応募者が多く定員に近づいているが若干数募集中。

(5) 鯨城会

- ・9/26(木)開催するグランドゴルフの応援の依頼。又、興味のある方の入会を待っている。
- ・前回配布した16区フェスティバルの開催場所は稲永スポーツセンターへ、開催日は
11/20(水)に決定した。参加者は50名程度必要だ、申込者は40名で10名程不足して
いる為、同好会を通じて参加者を集めたい。

(6) その他

- ・33期生15名中再入学4名、入会対象者11名入会者予想は多くて5名と思われる。
- ・運営委員会において会議数や、活動項目を減らす議論をしたが、結論にいたらず。

Ⅲ.第4回30周年記念行事実行委員会 : 令和元年8月20日(火)

1. 記念式典の式次第について

- ・開式の辞 白木実行委員長
- ・主催者挨拶 内山会長
- ・来賓祝辞 記載の4名にお願いする
- ・進行担当 今後検討
- ・式典の盛上げとして瑞穂鯨城会の歴史などをパワーポイントにまとめる。

2. 30周年記念誌の編集

- ・小川(正)さんを中心に、細川さん、市川さん等で今後検討する。



Ⅳ.第4回 役員会 : 令和元年10月22日(火)

1. 会長挨拶

- ・趣味の作品展への出品が95点、なごやか鯨城の干支が出品されなく残念です。
- ・会場は博物館を使用出来、伊藤先生の50号の作品が展示され来場者から好評。

2. 各委員会の報告事項

(1) 総務委員会

- ・32期生1名が退会し会員数は総勢208名、変更分をブロック委員に修正版を渡す。
- ・34期生に対する2回目の地域ミーティングは、従来と異なった形式で、11/27(水)
と28(木)に実施する。

(2)広報委員会

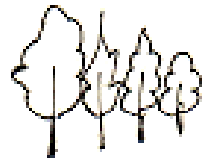
- ・11/8 瑞穂鯉城会便り 85 号の製本を行うと共に、鯉城かわら版と併せ袋詰めする。
- ・ブロック委員は 11 時頃取りに来る、来られない人は、ボラ室のロッカーへ入れて置くので 2～3 日中に取りに来て欲しい。

(3)行事委員会

- ・趣味の作品展への出展者は 95 作品、59 名 + 2 名出展、パソコン同好会の出展者を含めると 60～70 名、来場者数 753 名。
- ・一泊旅行は現在募集中、確認 28 名、検討中 4～5 名昨年と同程度で実施予定。
- ・新年会を 1/15 の 12 時から木曽路の瓦町本店で開催する。迎えバス 2 台予定。
- ・9/24 実施のいいとこ巡りで史跡散策を行い、25 名の参加があった。
- ・2 月のいいとこ巡りを計画中

(4)ボランティア委員会

- ・役員会で配布した「ボランティア活動報告」に従い、活動状況の説明。
- ・11 月に 1 月～3 月の在宅サービスセンターのボランティア募集をする。
- ・街路樹愛好会で 10 地区 60～70 名が参加している。
- ・その他、新瑞バスターミナル清掃、図書ボランティア、切手収集、瑞穂区民祭りの場内整理・清掃、心の絆創膏(大曾根駅)7 名参加、鶴舞公園の清掃 14 名参加他。
- ・3 月のウィメンズマラソンは定員の 30 名集まっている。



(5)鯉城会

- ・9/25(水)第 18 回鯉城会グランドゴルフ交歓会が開催され 250 名参加した。昨年度より区対抗ができ、4 名の活躍で瑞穂鯉城会は 2 位となった。
- ・10/24(木)13 時から公開講演会(一休と尺八:牧原一路)を開催する。天皇の子として生まれた一休とは、どのような人だったのか琴や尺八の音色を入れ解説する。多数の参加をお願いする。
- ・11/20(水)16 区フェスを稲永スポーツセンターで開催する。

(6)次期役員

会長:松井正幸、総務委員長:野村哲、行事委員長:大塚冴子、広報委員長:宮田岩男、ボランティア委員長:関根弘子 副委員長・鯉城担当幹事については、本日午後の会議で決める予定。(追記:鯉城担当幹事:星野 旭)

V.第 5 回 30 周年記念行事実行委員会 : 令和元年 10 月 22 日

1. 記念行事の課題について列举し整理した。(各課題はレジメ参照)

- | | |
|------------|--|
| 1) 記念式典 | ・講演については講演者の小堀さんと事前打ち合わせを行い
タイトル(お任せで)・略歴・レジメ等を確認する。
・オカリナ・民謡については、高木さん・坂本さんと現地確認。 |
| 2) アトラクション | |
| 3) 引き出物 | ・記念誌の原稿依頼(小川正行から)は来年 1 月予定。 |
| 4) 予算 | |
| 5) 懇親会 | ・特別な事はしない、例年通りの懇親会とする。 |
| 6) その他 | ・退会者には特に案内はしない、自主的な参加は拒まない。
・各課題についての担当者を白木・内山にて検討する。 |

新年懇親会のご案内

日時：令和2年1月15日（水）午前12時～
場所：木曽路瓦町店 名古屋市中区新栄 1-27-17
（瑞穂区役所前に送迎バスを用意します）
※詳細案内申込書は後日送付します。

令和2年度総会・30周年記念行事・懇親会のご案内

日時：令和2年4月14日（火）
総会 午前12時から 30周年記念行事 13時から
場所：瑞穂区小劇場 市バス「瑞穂図書館」下車徒歩すぐ
懇親会は16：30より木曽路（瓦町店）
※詳細案内申込書は後日送付します。

編集後記

今回の瑞穂鯉城会便りは「第24回趣味の作品展」の特集がメインとなっております。出品された皆様方の作品を鯉城会便りの誌上を通じてお届けしております。

また、「会員ペンリレー」も前号に引き続き掲載しております。

今後も皆様に読まれる広報誌を目指して頑張っていきたいと思いますので、お力添えを賜りますようお願いいたします。

発行者 瑞穂鯉城会・名古屋市高年大学鯉城学園
発行責任者 内山 郁夫
編集責任者 小川 健二
編集委員 田島耐子・杉浦鈴江(30期)
宮田岩男(31期)
（イラストは、杉浦鈴江さんの作品です）



令和元年12月～令和 2年4月

行事予定表

瑞穂鯨城会

		実 施 予 定 日					時 間	場 所
		12月	1月	2月	3月	4月		
会 議	役員会	17(火)		18(火)		21(火)	9:30～	在宅SC 1F
	運営委員会	13日(金)	10日(金)	14日(金)	13日(金)	10日(金)	9:30～	在宅SC 2F
広報	鯨城便り	瑞穂鯨城会のホームページは毎月更新しています。 86号(5月)						
行 事	各イベント		新年懇親 会15日 (水)	社会見学 会又はい いところ巡り		総会、30周 年記念行 事、懇親会 14日(火)	その都度	その都度
ボ ラ ン テ ィ ア	瑞穂公園清掃	11(水)	8(水)	12(水)	11(水)	8(水)	8:00～9:00	運動場正面
	在宅SC日直	毎週日曜日(午前～1名、午後～1名)					9:00～17:00	在宅SC
	総合リハビリC	毎週金曜日 2名1組(午前9:30～10:00・10:00～10:30) 2回					9:30～10:30	総合リハビリC
	クリーン作戦	6(金)	8(水)	7(金)	6(金)	8(水)	10:00～ 20分	新瑞橋バス ターミナル
	バスターミナル清掃	毎月 第一・第三 日曜日					9:00～9:30	
同 好 会	その他			こころの絆 創膏キャン ペーン	ウイメンズ マラソン 2020 8日(日)		その都度	その都度
	ランチ会	5日(木)	9日(木)	6日(木)	5日(木)	2日(木)	11:30～	嘉文栄本店
	ウォーキン グ	休み	浜松 姫街 道を歩く	鵜沼の森	彦根 龍潭 寺～佐和 山城址		原則 第3木曜	その都度
	書道	**毎月 2回の金曜日(不特定)**					13:30～	在宅SC
	健康体操	**月曜日 毎月3～4回**					10:00～11:30	スタジオあい
	囲碁	** 毎週金曜日 **					9:00～	福祉会館
	麻雀	24日(火)	28(火)	25(火)	24(火)	28(火)	10:30～	東風荘
	グランドG	* 毎週 火曜日 & 水曜日 * (但し、小中学校の冬休み期間はお休 み) *					(10月以降 9時～) 約2H	パロマレク レーション広 場
	カラオケ	3日(火)	7日(火)	4日(火)	3(火)	7(火)	13:00～	JOYJOY新瑞橋店
	和やか鯨城	お休み	伊勢神宮 初詣29日 (水)	お休み	納会木曾 路八事店 25日(水)		その都度	その都度
	友多互愛	有	有	有	有	有	その都度	その都度
	瑞穂PC会	** 毎月 第2土曜13:30～ 第3金曜13::30～ **						在宅SC
	なごやか水彩	第1・3月曜日午後						総合リハビリ センター
	街路樹愛護 会	** 10団体 詳細は会報84号を参照してください **					7:00～	団体毎
鯨 城 会	行事等	鯨城かわら 版3号2日 (月)	33期生区 会説明会 24日(金)	33期生鯨 城会入会 受付14日 (金)19日 (水)	鯨城かわら 版4号2日 (月)、OB 文化祭10 日(火)、会 計監査16 日(月)		その都度	その都度